

令和 6 年度

当 初 予 算 の 概 要

～ 市制30周年 ～



令和 6 年 2 月
日 進 市

目 次

1	予算の規模	1
2	歳入の状況（一般会計）	3
3	市税の状況（一般会計）	5
4	歳出の状況（一般会計）	7
5	歳出性質別の状況（一般会計）	9
6	基金の状況（一般会計）	11
7	地方債の状況（一般会計）	12
8	都市計画税充当事業	13
9	森林環境譲与税充当事業	14
10	地方消費税交付金充当事業	15
11	一般会計予算を家計に例えると	17
12	主な特別会計・公営企業会計	19
13	主要事業一覧	23
14	主要事業概要	25

※当資料における各表等は、表示単位の端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。

1 予算の規模

○令和6年度当初予算は、一般会計・特別会計・企業会計の総額で523億2,249万1千円の予算となりました。令和5年度当初予算と比較すると39億4,805万円、8.2%の増加となります。

○一般会計は、歳入面で、各種事業に対して国・県からの支出金を最大限活用するとともに、財政負担を平準化するための積極的な地方債の発行、財政調整基金や公共施設整備基金など基金も利用を図りました。また、歳出面では、市民生活における物価高の影響を軽減するなど、直面する課題に対応しながら、にぎわいの創出やゼロカーボンへの取組など、本市の持続的な成長に繋がる事業を積極的に展開しています。

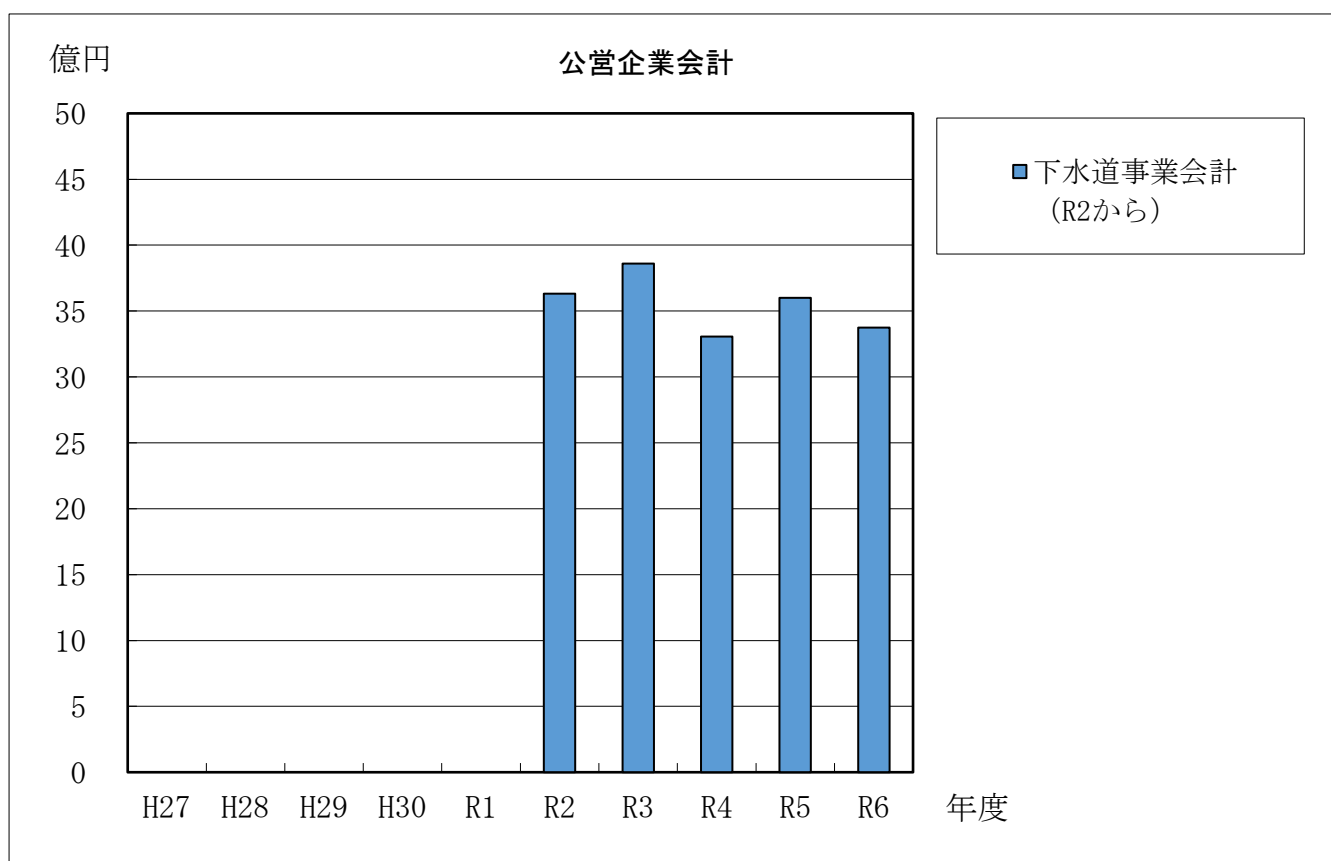
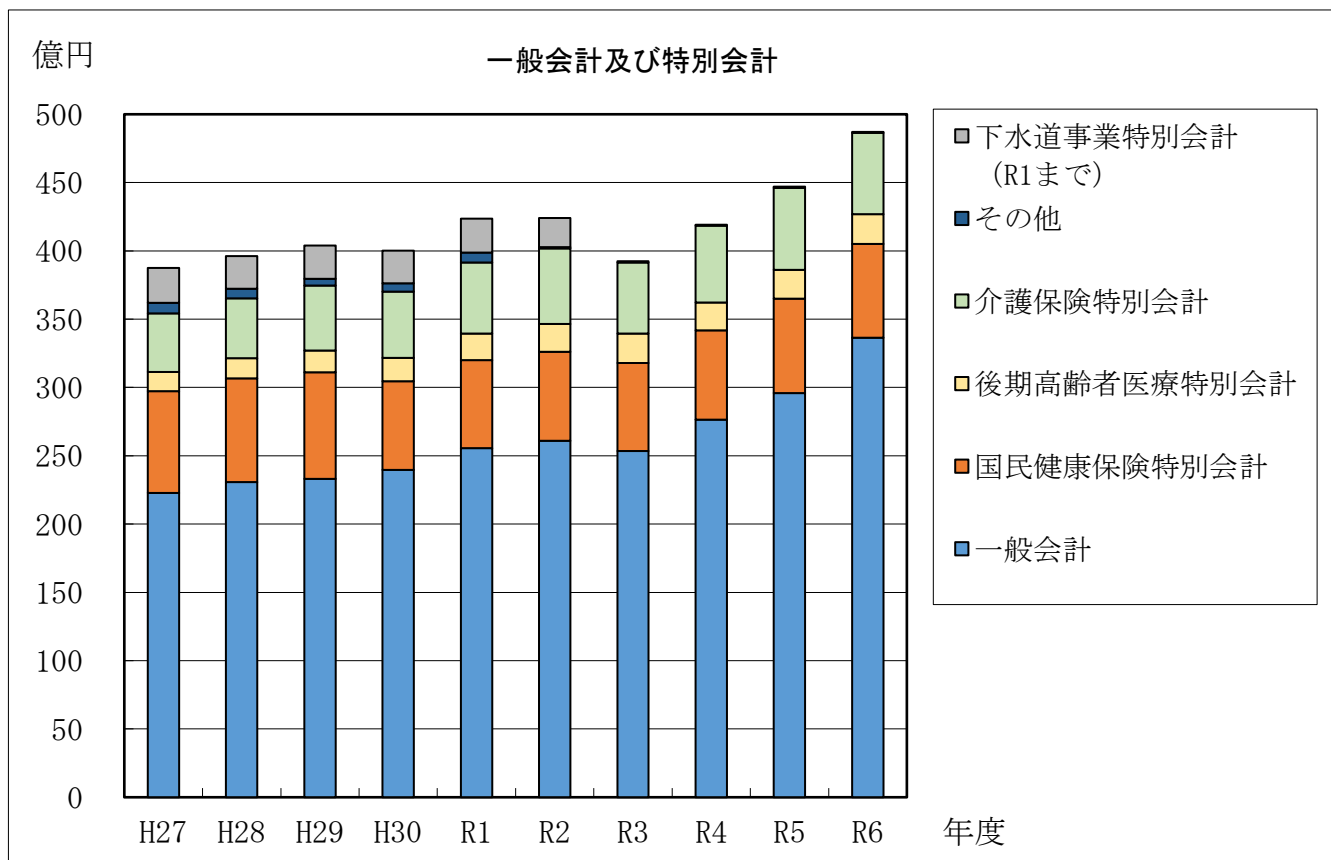
○特別会計では、対象者の増加により後期高齢者医療が増加しています。

■ 予算総計表

(単位：千円、%)

会計名	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率
一般会計	33,635,000	29,592,000	4,043,000	13.7
特別会計	15,313,325	15,182,454	130,871	0.9
国民健康保険	6,863,813	6,908,218	△ 44,405	△ 0.6
後期高齢者医療	2,417,509	2,188,865	228,644	10.4
介護保険	5,942,484	5,993,158	△ 50,674	△ 0.8
三ヶ峯台団地汚水処理事業	9,684	10,246	△ 562	△ 5.5
南山エピック団地汚水処理事業	13,486	14,262	△ 776	△ 5.4
五色園団地汚水処理事業	66,349	67,705	△ 1,356	△ 2.0
企業会計	3,374,166	3,599,987	△ 225,821	△ 6.3
下水道事業	3,374,166	3,599,987	△ 225,821	△ 6.3
合計	52,322,491	48,374,441	3,948,050	8.2

■ 最近10年間の予算額の推移



※公営企業会計へ移行された下水道事業は切り離しています。

2 歳入の状況（一般会計）

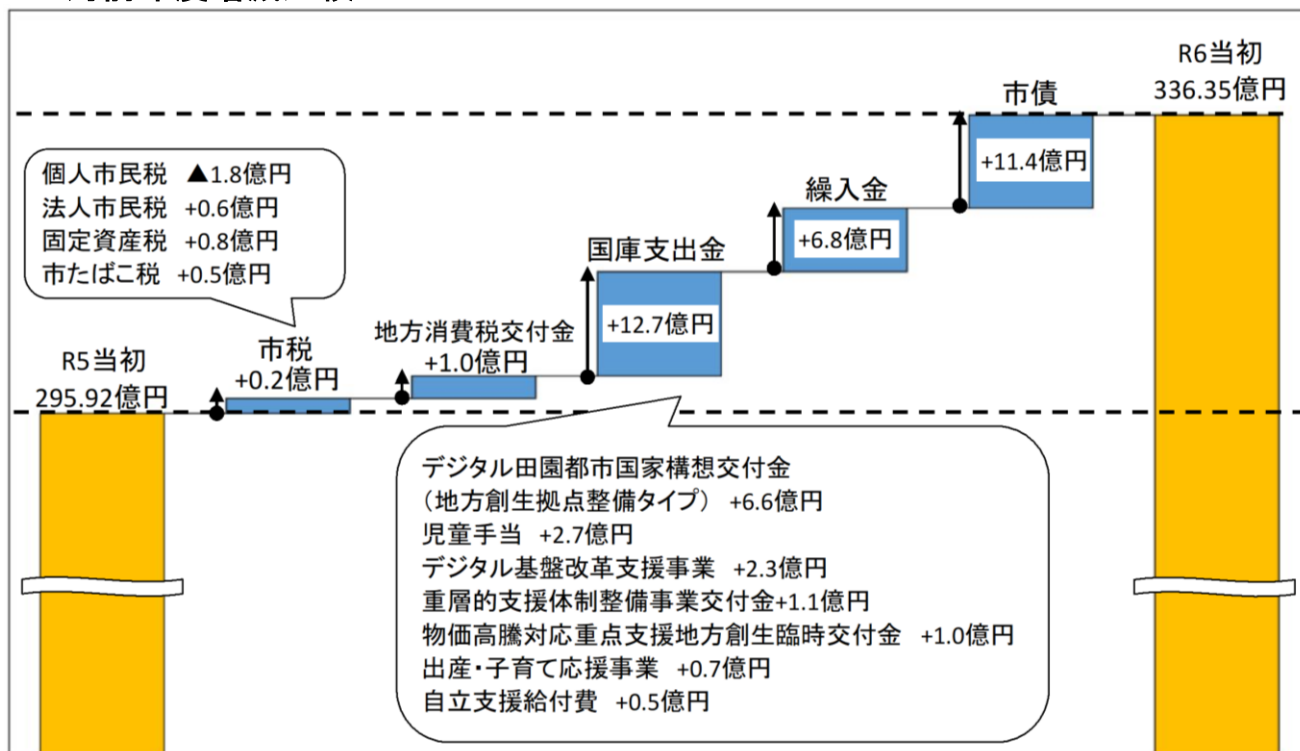
■ 歳入款別一覧表

（単位：千円、％）

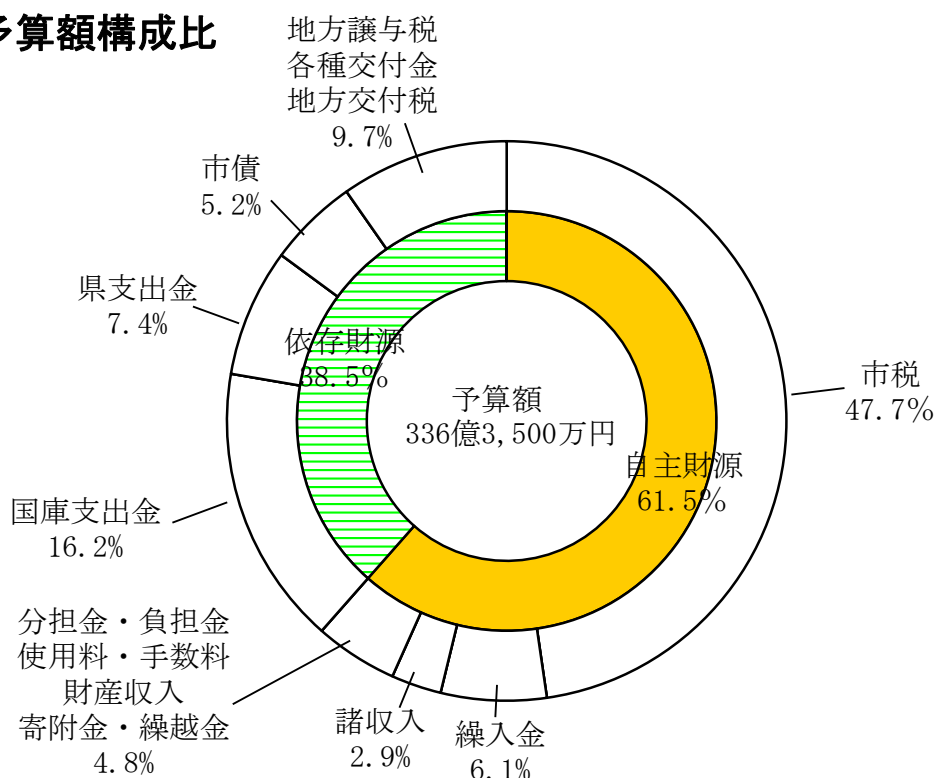
款	款名称	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率	6年度 構成比	5年度 構成比
1	市税	16,043,199	16,022,779	20,420	0.1	47.7	54.2
2	地方譲与税	210,700	183,700	27,000	14.7	0.6	0.6
3	利子割交付金	7,100	7,100	0	0.0	0.0	0.0
4	配当割交付金	130,000	100,000	30,000	30.0	0.4	0.3
5	株式等譲渡所得割交付金	74,000	64,000	10,000	15.6	0.2	0.2
6	法人事業税交付金	200,000	90,000	110,000	122.2	0.6	0.3
7	地方消費税交付金	2,000,000	1,900,000	100,000	5.3	6.0	6.4
8	ゴルフ場利用税交付金	1,600	1,600	0	0.0	0.0	0.0
9	環境性能割交付金	50,000	50,000	0	0.0	0.2	0.2
10	地方特例交付金	530,001	106,001	424,000	400.0	1.6	0.4
11	地方交付税	40,000	40,000	0	0.0	0.1	0.1
12	交通安全対策特別交付金	10,000	10,000	0	0.0	0.0	0.0
13	分担金及び負担金	216,564	321,255	△ 104,691	△ 32.6	0.6	1.1
14	使用料及び手数料	330,203	359,967	△ 29,764	△ 8.3	1.0	1.2
15	国庫支出金	5,462,600	4,197,459	1,265,141	30.1	16.2	14.2
16	県支出金	2,496,477	2,281,043	215,434	9.4	7.4	7.7
17	財産収入	13,746	16,261	△ 2,515	△ 15.5	0.0	0.1
18	寄附金	759,805	668,005	91,800	13.7	2.3	2.3
19	繰入金	2,052,887	1,373,098	679,789	49.5	6.1	4.6
20	繰越金	300,000	300,000	0	0.0	0.9	1.0
21	諸収入	966,118	900,732	65,386	7.3	2.9	3.1
22	市債	1,740,000	599,000	1,141,000	190.5	5.2	2.0
合計		33,635,000	29,592,000	4,043,000	13.7	100.0	100.0
内 訳	自主財源	20,682,522	19,962,097	720,425	3.6	61.5	67.6
	依存財源	12,952,478	9,629,903	3,322,575	34.5	38.5	32.4
	一般財源	22,291,413	21,024,644	1,266,769	6.0	66.3	71.0
	特定財源	11,343,587	8,567,356	2,776,231	32.4	33.7	29.0

○自主財源比率は、自主財源である市税や寄附金などの増加を、依存財源である地方特例交付金や国庫支出金などの増加が上回ったことにより、令和5年度と比べて6.1ポイント減少の66.5%、一般財源比率については、令和5年度と比べて4.7ポイント減少の66.3%となります。

■ 対前年度増減比較



歳入予算額構成比



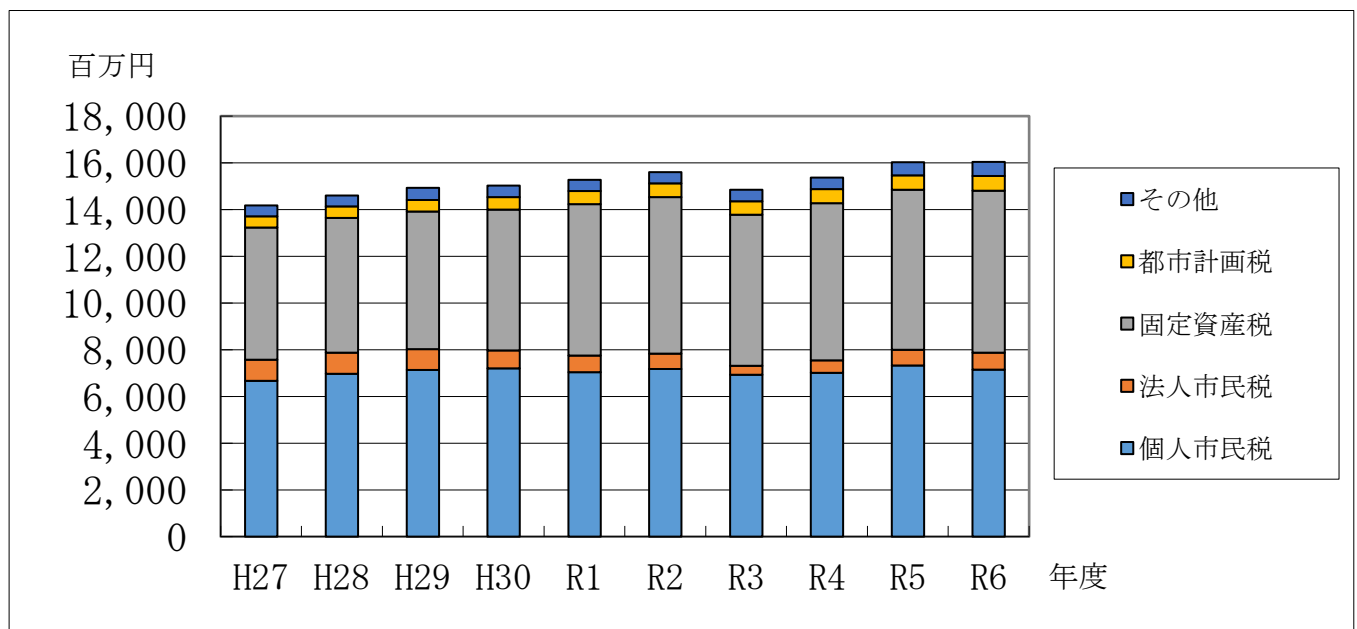
3 市税の状況（一般会計）

■ 市税内訳表

（単位：千円、％）

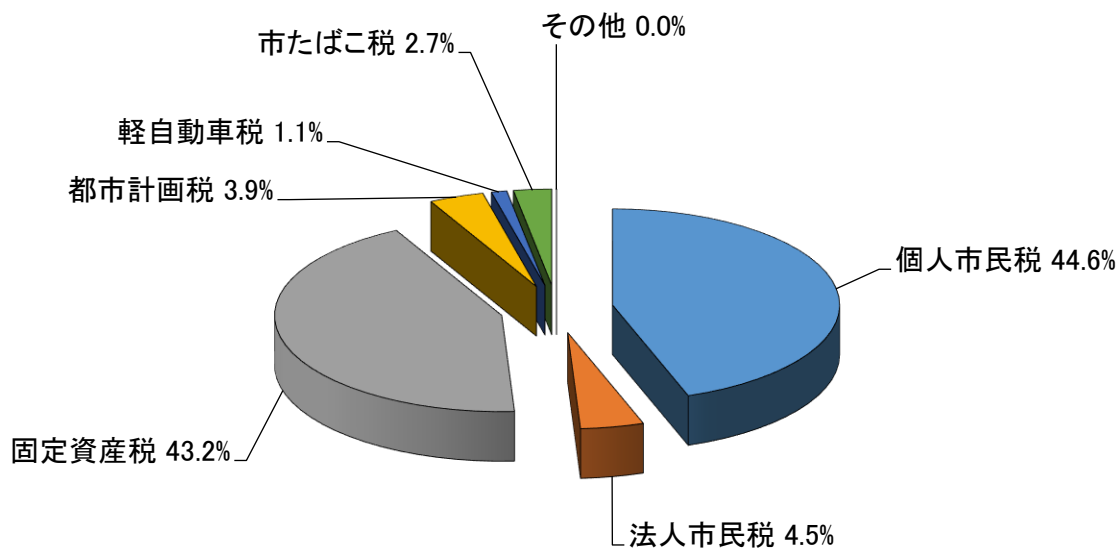
税目	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率	6年度 構成比	5年度 構成比
個人市民税	7,149,857	7,332,047	△ 182,190	△ 2.5	44.6	45.8
法人市民税	718,928	662,930	55,998	8.4	4.5	4.1
固定資産税	6,937,799	6,855,248	82,551	1.2	43.2	42.8
土地	2,955,588	2,879,155	76,433	2.7	18.4	18.0
家屋	3,136,285	3,129,345	6,940	0.2	19.5	19.5
償却資産	795,038	793,910	1,128	0.1	5.0	5.0
滞納繰越分	37,538	39,608	△ 2,070	△ 5.2	0.2	0.2
国有資産等	13,350	13,230	120	0.9	0.1	0.1
軽自動車税	178,621	175,276	3,345	1.9	1.1	1.1
市たばこ税	430,000	384,000	46,000	12.0	2.7	2.4
入湯税	900	1	899	89900.0	0.0	0.0
都市計画税	627,094	613,277	13,817	2.3	3.9	3.8
合計	16,043,199	16,022,779	20,420	0.1	100.0	100.0

■ 最近10年間の市税の当初予算計上額の推移



- 市税の総額は、160億4,319万9千円で、前年度と比べて、2,042万円、0.1%の増加となります。
- 個人市民税は、企業による賃上げを見込むものの、定額減税の影響で1億8,219万円、2.5%の減少となります。
- 法人市民税は、景気の緩やかな回復による法人税割額の増加を見込み、5,599万8千円、8.4%の増加となります。
- 固定資産税は、評価替えの影響を見込み、8,255万1千円、1.2%の増加となります。
- 軽自動車税は、引き続き登録台数が増加傾向にあることから、334万5千円、1.9%の増加となります。
- 都市計画税は、固定資産税と同様の理由により、1,381万7千円、2.3%の増加となります。

市税内訳

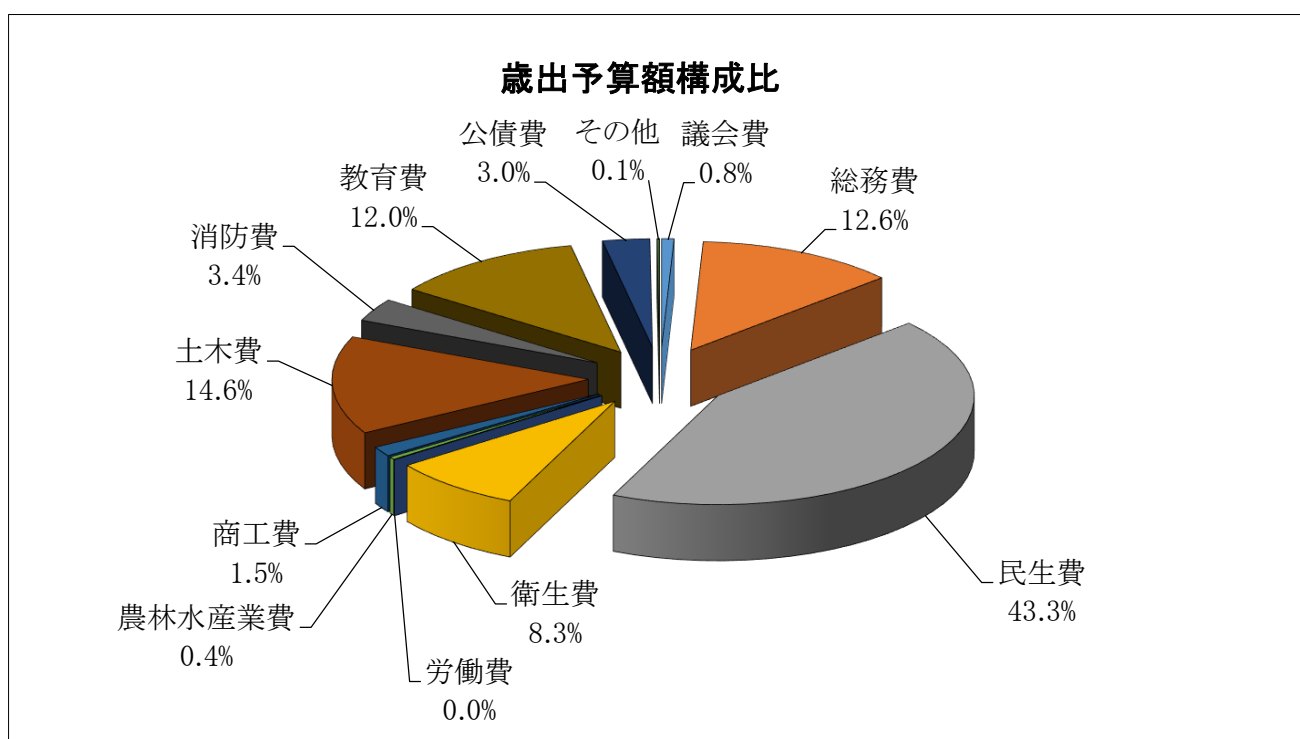


4 歳出の状況（一般会計）

■ 歳出款別一覧表（一般会計）

（単位：千円、％）

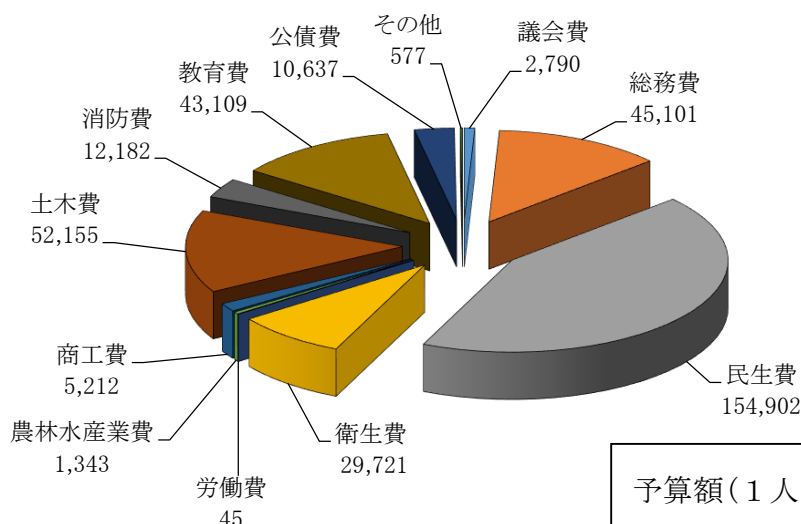
款	款名称	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率	6年度 構成比	5年度 構成比
1	議会費	262,265	259,997	2,268	0.9	0.8	0.9
2	総務費	4,240,048	3,212,357	1,027,691	32.0	12.6	10.9
3	民生費	14,562,680	13,538,427	1,024,253	7.6	43.3	45.8
4	衛生費	2,794,095	3,282,436	△ 488,341	△ 14.9	8.3	11.1
5	労働費	4,194	4,058	136	3.4	0.0	0.0
6	農林水産業費	126,261	132,242	△ 5,981	△ 4.5	0.4	0.5
7	商工費	490,008	298,290	191,718	64.3	1.5	1.0
8	土木費	4,903,238	2,732,196	2,171,042	79.5	14.6	9.2
9	消防費	1,145,242	998,439	146,803	14.7	3.4	3.4
10	教育費	4,052,763	4,099,478	△ 46,715	△ 1.1	12.0	13.9
11	災害復旧費	6	6	0	0.0	0.0	0.0
12	公債費	1,000,007	981,871	18,136	1.8	3.0	3.3
13	諸支出金	4,193	2,203	1,990	90.3	0.0	0.0
14	予備費	50,000	50,000	0	0.0	0.1	0.2
合計		33,635,000	29,592,000	4,043,000	13.7	100.0	100.0



- 総務費は、公共施設LED化工事やシステム標準化対応委託料の皆増などにより、10億2,769万1千円、32.0%の増加となります。
- 民生費は、児童手当や子ども・ひとり親家庭等医療費助成金、自立支援給付費が増加したことなどにより、10億2,425万3千円、7.6%の増加となります。
- 衛生費は、日進美化センター既存施設解体工事が皆減したことなどにより、4億8,834万1千円、14.9%の減少となります。
- 商工費は、企業再投資促進補助金の皆増などにより、1億9,171万8千円、64.3%の増加となります。
- 土木費は、道の駅整備事業や交通安全施設設置及び補修工事の増加などにより、21億7,104万2千円、79.5%の増加となります。
- 消防費は、尾三消防組合負担金の増加や、防災情報システム更新委託料の皆増などにより、1億4,680万3千円、14.7%の増加となります。
- 教育費は、市民会館・ふれあい工房維持管理工事が皆増したものの、中学校特別教室等空調設備設置工事の皆減などにより、4,671万5千円、1.1%の減少となります。
- 公債費は、令和5年度の新規借入により、1,813万6千円、1.8%の増加となります。

1人あたりの歳出内訳

(単位：円)



予算額(1人あたり) 357,773円

※令和6年1月1日人口：94,012人

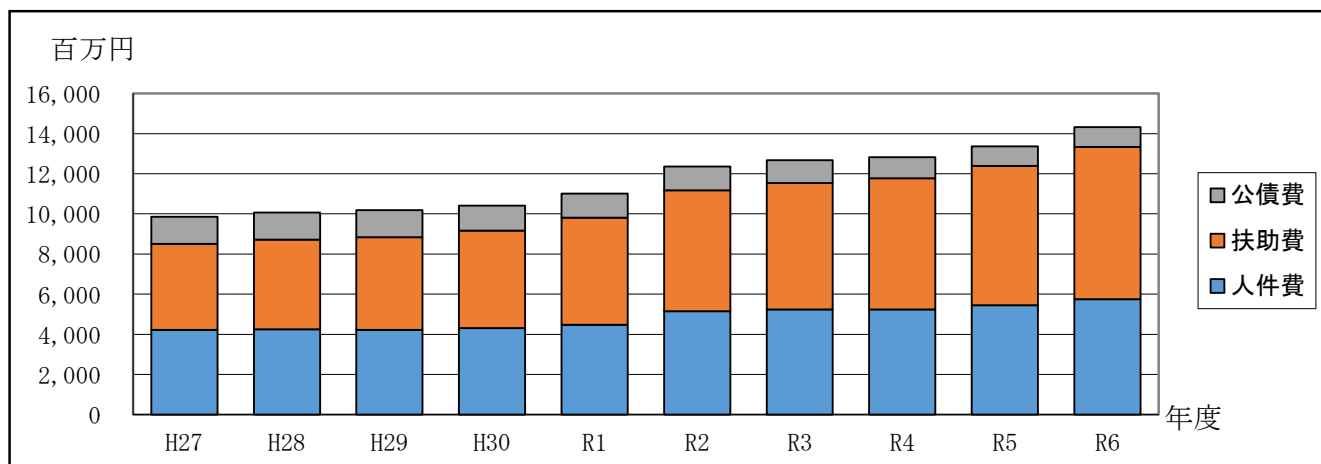
5 歳出性質別の状況（一般会計）

■ 歳出性質別一覧表（一般会計）

（単位：千円、％）

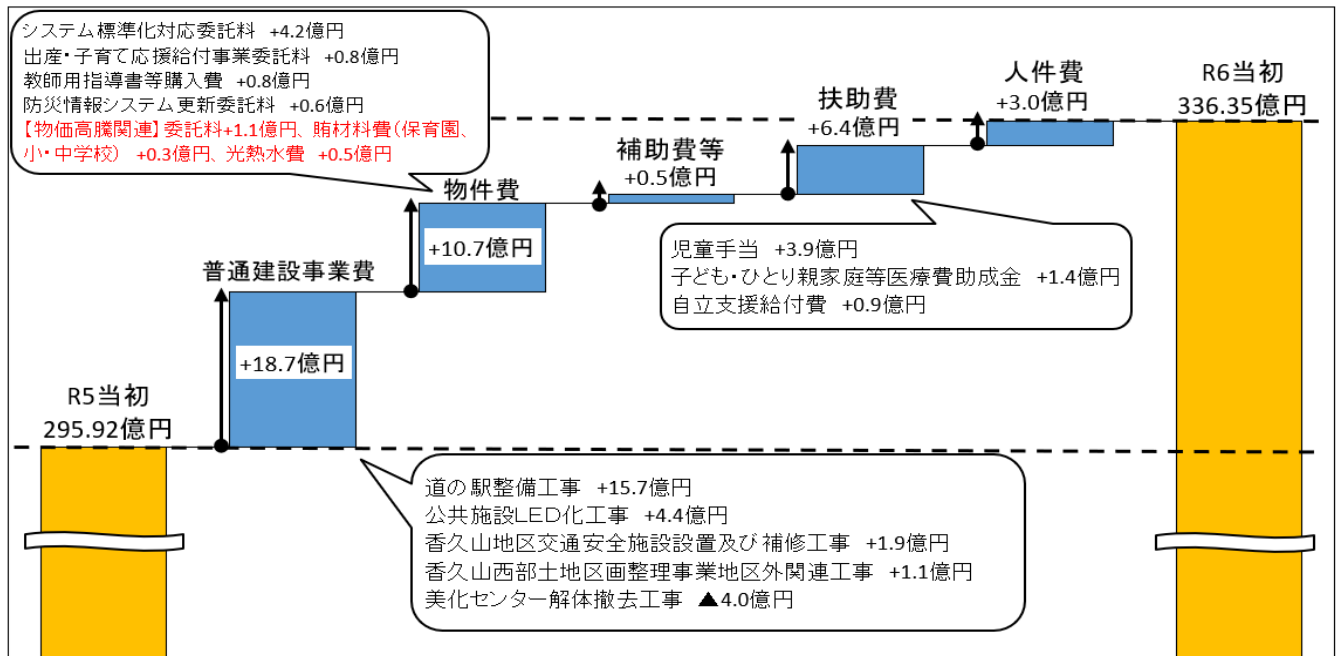
性質名称	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率	6年度 構成比	5年度 構成比
義務的経費	14,328,427	13,366,035	962,392	7.2	42.6	45.1
人件費	5,750,244	5,446,265	303,979	5.6	17.1	18.4
扶助費	7,578,176	6,937,899	640,277	9.2	22.5	23.4
公債費	1,000,007	981,871	18,136	1.8	3.0	3.3
投資的経費	4,014,923	2,140,133	1,874,790	87.6	11.9	7.2
普通建設費	4,014,917	2,140,127	1,874,790	87.6	11.9	7.2
災害復旧費	6	6	0	0.0	0.0	0.0
その他の経費	15,291,650	14,085,832	1,205,818	8.6	45.5	47.7
物件費	8,483,229	7,418,222	1,065,007	14.4	25.2	25.1
維持補修費	255,406	260,390	△ 4,984	△ 1.9	0.8	0.9
補助費等	4,037,725	3,986,429	51,296	1.3	12.0	13.5
積立金	4,200	2,207	1,993	90.3	0.0	0.0
投資・出資・貸付金	120,001	120,001	0	0.0	0.4	0.4
繰出金	2,341,089	2,248,583	92,506	4.1	7.0	7.6
予備費	50,000	50,000	0	0.0	0.1	0.2
合計	33,635,000	29,592,000	4,043,000	13.7	100.0	100.0

■ 最近10年間の義務的経費の当初予算計上額の推移



※令和2年度から会計年度任用職員制度の導入により人件費が上昇しています。

■ 対前年度増減比較



○義務的経費（人件費、扶助費、公債費の3つを指し、支出が義務づけられ任意に削減できない経費）は、9億6,239万2千円、7.2%の増加となります。

○近年の義務的経費は、人件費と扶助費の増加に伴い上昇傾向にあります。
 扶助費が増加した主な理由は、児童手当や子ども・ひとり親家庭等医療費助成金、自立支援給付費の増加などによるものです。

○投資的経費が増加した主な理由は、道の駅整備工事の増加や、公共施設LED化工事などの皆増などによるものです。

○その他の経費が増加した主な理由は、システム標準化対応委託料や出産・子育て応援給付事業委託料、教師用指導書等購入費、防災情報システム更新委託料などの物件費が増加したことなどによるものです。

■ 物価高騰への対応について

○その他の経費において、物価高騰の高止まりにより、物件費のうち委託料が約1.1億円、保育園及び小・中学校の賄材料費が約0.3億円、光熱水費が約0.5億円の増加となっています。

○国の物価高騰対応地方創生臨時交付金を活用し、公立保育園や小中学校の給食費について、物価高騰分の補填を実施するとともに、民間保育施設に支援を実施し、保護者負担を据え置きます。

6 基金の状況（一般会計）

○令和6年度の基金からの繰入金は、前年度比較で6億5,556万9千円、47.9%増加し、20億2,405万5千円となります。

○このうち、財政調整基金からは本市の持続的な成長への将来投資として、前年度比較で4億3,173万7千円、45.4%増加の13億8,347万8千円を繰り入れます。また、公共施設整備基金からは公共施設の修繕予算枠工事や、令和5年度から試行実施しているインフラ修繕予算枠工事に充てるため、4億4,866万7千円を繰り入れます。

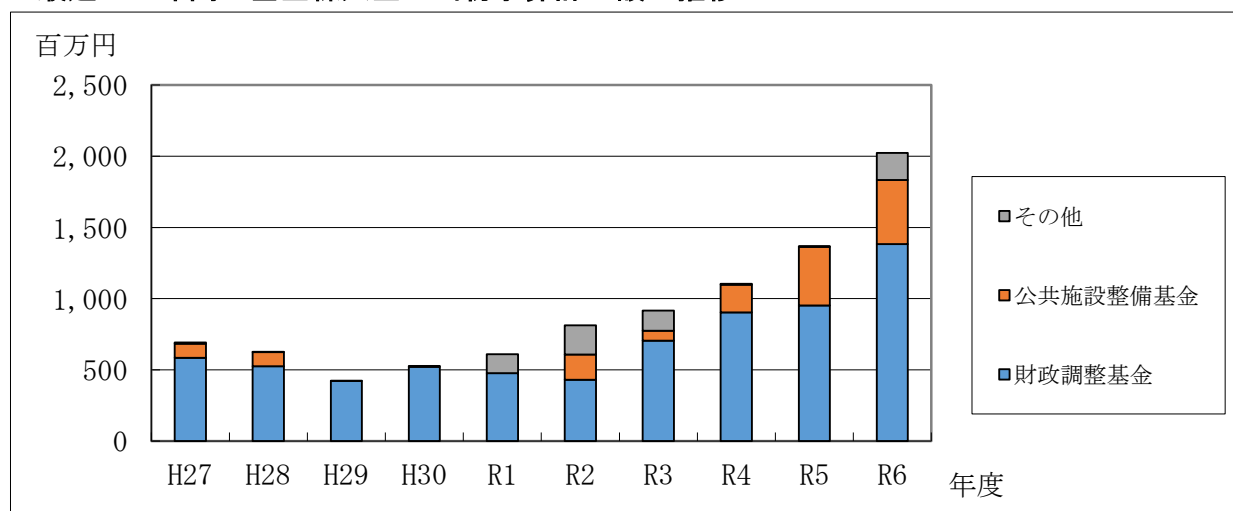
○前年度からの繰越金による歳入増額や入札残・執行残による歳出減額等が見込まれるため、実際の繰入額は、当初予算計上額より減少する見込みです。

■ 基金残高表

(単位：千円)

基金名称	令和5年度末 残高見込み	令和6年度 繰入予定額	令和6年度 積立予定額 (元金+利子)	令和6年度末 残高見込み
財政調整基金	3,089,481	1,383,478	1	1,706,004
公共施設整備基金	3,693,532	448,667	3,251	3,248,116
減債基金	13,576	0	22	13,598
地域福祉基金	197,581	0	0	197,581
東部丘陵保全基金	79,627	1,863	1	77,765
災害対策基金	145,905	64,834	150	81,221
森林環境譲与税基金	3,758	0	0	3,758
庁舎建設基金	503,237	0	773	504,010
ふるさと応援基金	579,181	112,013	1	467,169
企業版ふるさと納税地方創生基金	13,200	13,200	1	1
合計	8,319,078	2,024,055	4,200	6,299,223

■ 最近10年間の基金繰入金の当初予算計上額の推移



7 地方債の状況（一般会計）

○市債には、主として公共建築物やインフラ資産を整備するための財源として借入れる「建設地方債」と、一般財源の不足を補い、どのような経費にも充てられる「赤字地方債」があります。

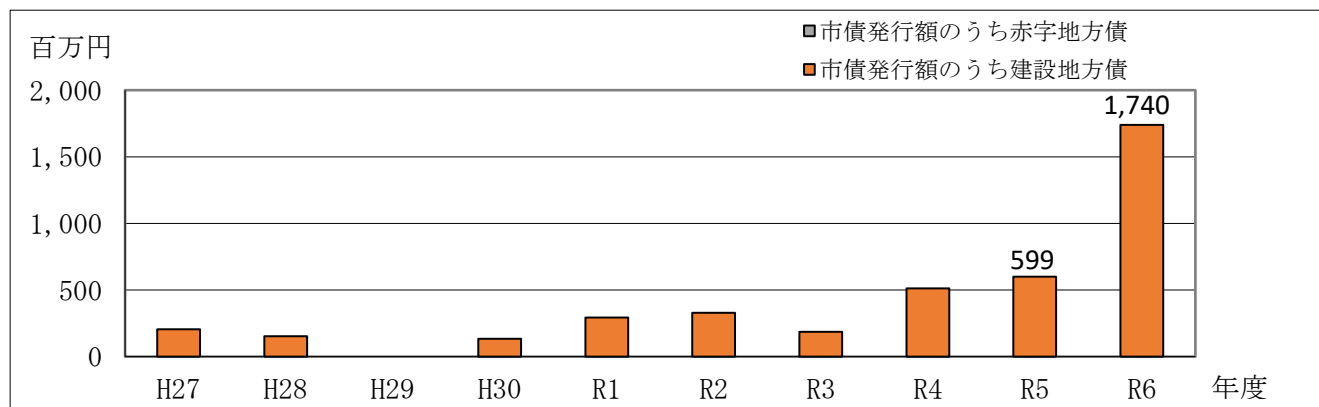
○令和6年度は、道の駅整備事業、公共施設LED化推進事業、交通安全対策事業などの財源の一部として、建設地方債を充当します。

○上記事業の財源として、17億4,000万円を計上しており、建設地方債は、前年度比較で11億4,100万円の増加となります。

○市債の残高は、「竹の山小学校・日進北中学校」の用地取得を行った平成21年度の約175億円をピークに減少傾向にありましたが、財政負担を平準化するための積極的な地方債の発行により、令和6年度末時点では、約75億円となる見込みです。

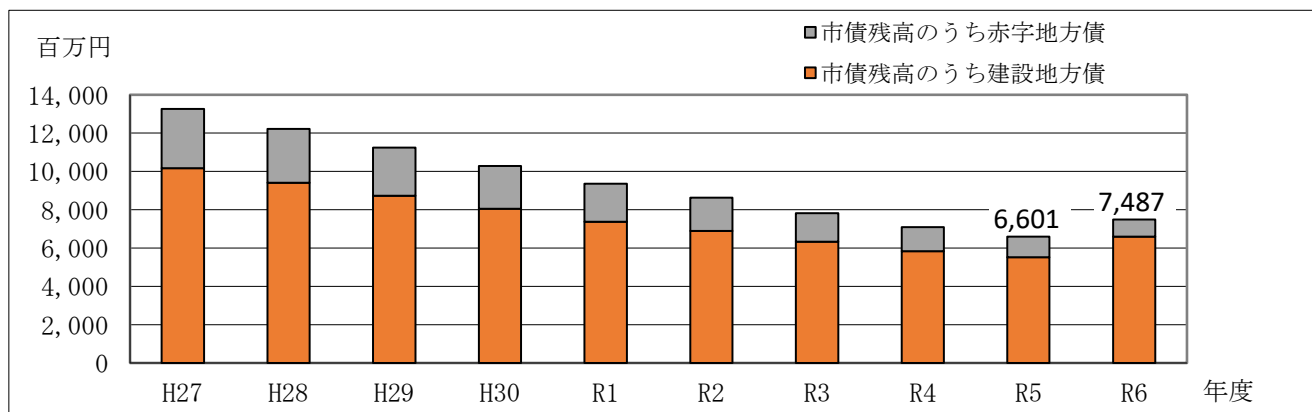
○市債残高のうち、臨時財政対策債等の赤字地方債の残高は、建設地方債を優先的に発行するため、減少することが見込まれます。

■ 最近10年間の市債（歳入）の当初予算計上額の推移



※平成27年度以降に赤字地方債の計上はありません。

■ 最近10年間の市債残高（見込み）の推移



※令和5年度及び令和6年度の残高は見込みです。

8 都市計画税充当事業

○都市計画税は、市街化区域内に所在する土地又は家屋の所有者に対して課することができる目的税です。都市計画事業又は土地区画整理事業に要する経費に充当します。

○街路整備事業、土地区画整理組合補助等事業、下水道事業会計への繰出金のほか、過去に借り入れた上納池スポーツ公園整備事業、街区公園整備事業の市債の元利償還金にも充当しています。

○充当金額は、6億2,709万4千円となっています。

■ 都市計画税充当表

(単位：千円)

款	項	目	事業名	予算額	財源内訳			一般財源 のうち 都市計画 税充当額
					国県 支出金	市債	一般財源	
8 土木費	2 道路橋 梁費	3 道路整備 事業費	(都) 野方三ツ池 公園線整備事業	68,901	8,451	33,000	27,450	20,146
		4 都市計 画費	3 土地区画 整理費	日進駅西土地区画 整理地区外関連事 業	65,000	0	0	65,000
	香久山西部土地区 画整理組合推進支 援事業		151,076	23,851	40,000	87,225	64,014	
	香久山西部土地区 画整理地区外関連 事業		105,920	13,239	75,000	17,681	12,976	
	4 下水道費	下水道事業会計繰 出金	639,688	0	0	639,688	469,468	
1 2 公債費	1 公債費	1 元金	公園整備事業償還 金元金	16,837	0	0	16,837	12,357
		2 利子	公園整備事業償還 金利子	584	0	0	584	429
合計				1,048,006	45,541	148,000	854,465	627,094

9 森林環境譲与税充当事業

○森林環境税は、令和6年度から、個人住民税均等割の枠組みを用いて、国税として市町村が賦課徴収する目的税です。

○森林環境譲与税は、市町村による森林整備の財源として、私有林人工林面積、林業就業者数及び人口による基準で按分され、国から市町村に譲与されます。

○上記森林環境譲与税は、日進市と木祖村の連携による「平成日進の森林」づくりに充当するほか、道の駅整備事業、小学校管理事業、中学校管理事業において、国産の木材を利用した机・いす等の備品購入に充当します。

■森林環境譲与税充当表

款	項	目	事業名	予算額	財源内訳			一般財源のうち 森林環境 譲与税 充当額
					国県 支出金	市債	一般財源	
6 農林水 産業費	2 林業費	1 林業振 興費	森林保全保護事業	3,526	558	0	2,968	2,000
8 土木費	4 都市計 画費	1 都市計 画総務 費	道の駅整備事業	11,188	0	0	11,188	1,700
10 教育費	2 小学校 費	1 学校管 理費	小学校管理事業	5,893	0	0	5,893	5,000
	3 中学校 費	1 学校管 理費	中学校管理事業	2,508	0	0	2,508	2,000
合計				23,115	558	0	22,557	10,700

10 地方消費税交付金充当事業

○消費税率（国・地方）が令和元年10月1日に10％へ引き上げられたことにより、地方消費税率についても1.7％から2.2％に引き上げられました。また、令和6年度の地方消費税交付金は22分の12に相当する額を社会保障経費に充てることになります。

○地方消費税率引上げ分の税収は、その使途を明確にし、主として今後も増加が見込まれる社会保障経費の財源とすることとされています。

○引上げ分の地方消費税収は、障害者福祉事業、児童福祉事業（公立保育園管理運営事業、幼児教育・保育無償化事業含む）、生活保護扶助事業などの「社会福祉」や、国民健康保険事業、介護保険事業などの「社会保険」、後期高齢者医療事業、福祉医療事業、疾病予防対策事業などの「保健衛生」に係る事業に充当しています。

○令和6年度の地方消費税交付金は、20億円となっており、そのうち、社会保障財源分は10億9,090万9千円となっています。

■ 引上げ分の地方消費税交付金充当表

（単位：千円）

事業名		予算額	財源内訳			一般財源のうち引上げ分の地方消費税交付金充当額
			国県支出金	その他特定財源	一般財源	
社会福祉	障害者福祉事業	1,670,493	1,133,884	0	536,609	97,689
	児童福祉事業	6,068,860	3,708,119	269,890	2,090,851	380,636
	生活保護扶助事業	321,680	243,616	1	78,063	14,211
	小計	8,061,033	5,085,619	269,891	2,705,523	492,536
社会保険	国民健康保険事業	436,188	202,568	0	233,620	42,530
	介護保険事業	750,081	67,074	0	683,007	124,340
	小計	1,186,269	269,642	0	916,627	166,870
保健衛生	後期高齢者医療事業	984,037	130,108	43,546	810,383	147,529
	福祉医療事業	1,256,057	352,240	24,871	878,946	160,010
	疾病予防対策事業	697,910	12,504	4,467	680,939	123,964
	小計	2,938,004	494,852	72,884	2,370,268	431,503
合計		12,185,306	5,850,113	342,775	5,992,418	1,090,909



1 1 一般会計予算を家計に例えると

市の予算書等を見ても、金額が多い言葉も専門的で分かりにくいという方にも、より身近に感じていただけるように、令和6年度一般会計の当初予算を年収500万円の1ヶ月あたりの家計収支に例えて、5年前の令和元年度の当初予算と比較してみました。

収 入

(単位:円)

費目	令和6年度	令和元年度	比較	予算科目
給料	417,000	388,000	29,000	市税、負担金、使用料、手数料等の自主財源
親からの援助	251,000	164,000	87,000	地方譲与税、交付税、交付金、国・県支出金
家族からの援助	1,000	0	1,000	繰入金(他会計)
貯金の取り崩し	45,000	14,000	31,000	繰入金(基金)
ローン	39,000	7,000	32,000	市債
合計	753,000	573,000	180,000	

支 出

(単位:円)

費目	令和6年度	令和元年度	比較	予算科目
食費	129,000	100,000	29,000	人件費
医療費	170,000	120,000	50,000	扶助費
ローンの返済	22,000	27,000	△ 5,000	公債費
自宅の修繕、増改築	96,000	57,000	39,000	普通建設費、維持補修費
消耗品・光熱水費・備品購入 等	190,000	143,000	47,000	物件費
保険料・税金・ 親戚や友人への援助	93,000	57,000	36,000	補助費等、投資・出資・貸付金
貯金	0	0	0	積立金
家族への援助	52,000	68,000	△ 16,000	繰出金(他会計)
予備費	1,000	1,000	0	予備費
合計	753,000	573,000	180,000	



月給417,000円に対し、支出総額は753,000円もあります。支出の内訳をみると、最も多額になっているのは、消耗品・光熱水費・備品購入等の190,000円です。

また、簡単に削ることのできない食費、医療費、ローンの返済をあわせると321,000円になります。

なお、月額支出合計が月給を上回ることから、その不足分を親からの援助、貯金の取り崩し、ローンなどで補っています。

令和元年度と比較すると、支出では、ローンの返済と家族への援助が減少しており、他の費用は増加しています。また、収入では、給料は増加していますが、親からの援助や貯金の取り崩し、ローンも増加していることが分かります。

借金及び貯金残高の見込

(単位:円)

費目	令和6年度	令和元年度	比較	内容
借金残高	2,009,000	2,511,000	△ 502,000	年度末市債残高
貯金残高	1,691,000	1,408,000	283,000	年度末基金残高



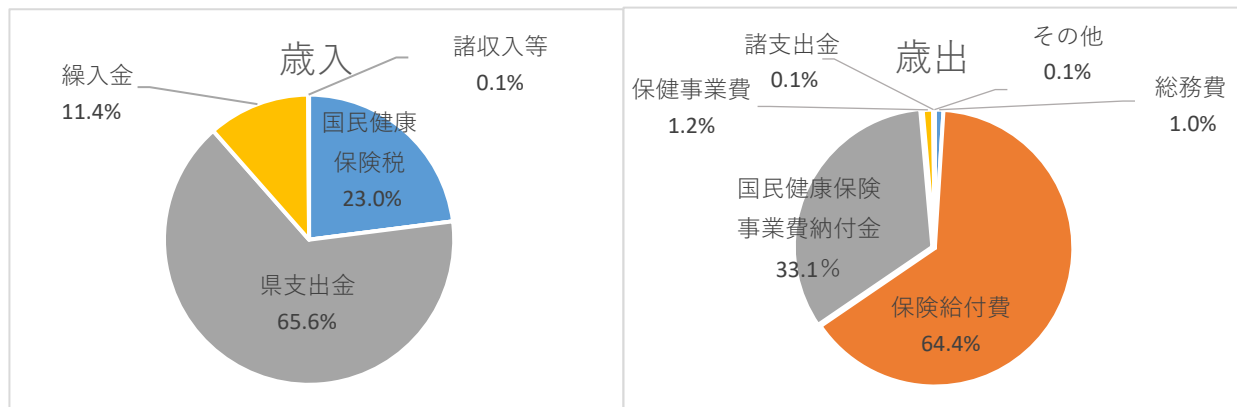
当初の予定通りに収入や支出が行われると、令和6年度末時点での借金残高が2,009,000円、貯金残高が1,691,000円となります。
令和元年度と比較すると借金残高は減少し、貯金の残高が増加していることが分かります。

12 主な特別会計・公営企業会計

国民健康保険特別会計

保険年金課

予算額 6,863,813 千円



国民健康保険特別会計は、総額が68億6,381万3千円で、4,440万5千円、0.6%の減少です。

【歳入】

国民健康保険税は15億7,598万6千円で、保険税率の改定により1億7,531万3千円、12.5%の増加です。

県支出金は44億9,943万円で、9,344万4千円、2.0%の減少です。

繰入金は7億8,323万5千円で、1億2,593万円、13.9%の減少です。繰入金のうち基金繰入金は3億円で、1億4,000万円、31.8%の減少です。

【歳出】

総務費は6,992万7千円で、国民健康保険システムの改修や保険証の一斉発送等により3,028万3千円、76.4%の増加です。

保険給付費は44億1,711万4千円で、1億1,602万4千円、2.6%の減少です。

国民健康保険事業費納付金は、22億7,076万3千円で、4,593万9千円、2.1%の増加です。

保健事業費は、8,573万9千円で、426万2千円、4.7%の減少です。

【主な事業】

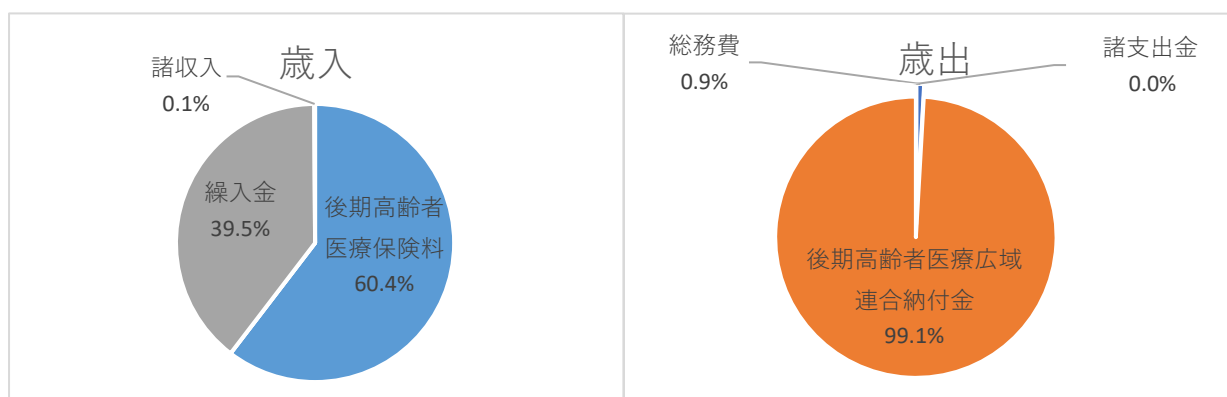
各種保険給付事業を引き続き実施するほか、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に向けたシステム改修等を行います。

また、医療費適正化の取組として、第3期日進市データヘルス計画に基づき、特定健康診査事業や特定保健指導事業、特定健診受診率向上のための受診勧奨事業、糖尿病性腎症重症化予防事業等、きめ細やかな保健事業を引き続き実施します。

後期高齢者医療特別会計

保険年金課

予算額 2,417,509 千円



後期高齢者医療特別会計は、総額が24億1,750万9千円で、2億2,864万4千円、10.4%の増加です。

【歳入】

後期高齢者医療保険料は14億6,188万5千円で、2億3,309万5千円、19.0%の増加です。

繰入金は9億5,431万5千円で、被保険者数の増加に伴う保険料軽減対象者数の増加による保険基盤安定繰入金の増加を見込み、4,175万6千円、4.6%の増加です。

諸収入は130万7千円で、一般会計に移行した受託事業収入の皆減のため、4,620万7千円、97.2%の減少です。

【歳出】

総務費は2,086万9千円で、一般会計に移行した健診事業及び保健事業と介護予防の一体的実施事業の皆減のため、5,268万8千円、71.6%の減少です。

後期高齢者医療広域連合納付金は23億9,453万8千円で、被保険者数の増加等により保険料等負担金及び療養給付費負担金の増加を見込み、2億8,233万2千円、13.4%の増加です。

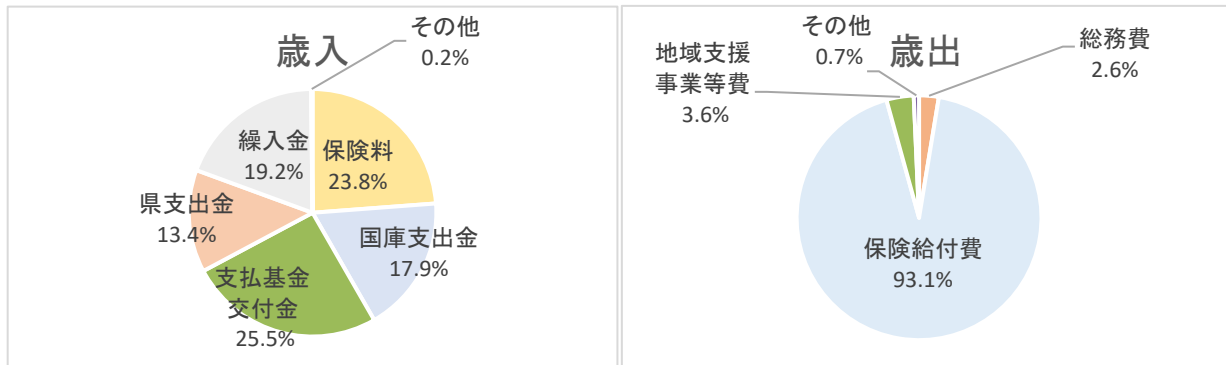
諸支出金は110万2千円で、保険料還付金の減少を見込み、100万円、47.6%の減少です。

【主な事業】

後期高齢者医療制度は、県単位で設立している広域連合が実施主体となり、保険料の決定、被保険者証の発行、医療の給付、健康保持等の事業を運営しています。

市は、被保険者からの保険料徴収事務や医療給付等の申請、届出の受付等を行います。

予算額 5,942,484 千円



介護保険特別会計は、総額が59億4,248万4千円で、5,067万4千円、0.8%の減少です。

【歳入】

介護保険料は14億1,756万4千円で、8,785万3千円、6.6%の増加です。国庫支出金は3.1%の減少、支払基金交付金は0.9%の減少、県支出金は5.0%の減少、繰入金は4.1%の減少となっており、保険給付費の減少に伴い、財源の負担割合に応じてそれぞれ減少となります。

【歳出】

保険給付費は55億3,381万9千円で、0.9%の減少です。地域支援事業等費は2億1,209万6千円で、重層的支援体制整備事業を一般会計へ移管したことにより、31.9%の減少です。

【主な事業】

◆保険給付費

高齢者数の増加が予測されるなか、介護保険制度の持続可能性を維持しながら、高齢者が住み慣れた地域で日常生活を営むことが可能となるよう、第9期にっしん高齢者ゆめプランに基づき、介護保険サービスの適正な給付を行います。

◆地域支援事業費

令和7年（2025年）には団塊の世代の人が全て後期高齢者となることから、第9期にっしん高齢者ゆめプランに基づき、介護予防・重度化防止の推進、在宅生活支援の充実、地域共生社会の実現に取り組みます。

関係部局が連携し、高齢者の医療・健康診査や介護に関するデータを活用することで、高齢者一人ひとりの状態に応じた保健事業と介護予防を一体的に実施していきます。

また、重層的支援体制整備事業に取り組み、包括的な相談支援体制を構築するほか、介護保険サービス・在宅支援サービスの質の確保・向上や、認知症基本法に基づき、認知症施策を推進していきます。

予算額

収益的収支

下水道事業収益	2,121,050 千円
下水道事業費用	2,074,998 千円

資本的収支

資本的収入	1,072,031 千円
資本的支出	1,299,168 千円

令和5年度に引き続き、河川等の水質保全のため老朽化した管渠及び処理場施設の改築や南部処理区の整備を進めます。

◆下水道管路の建設

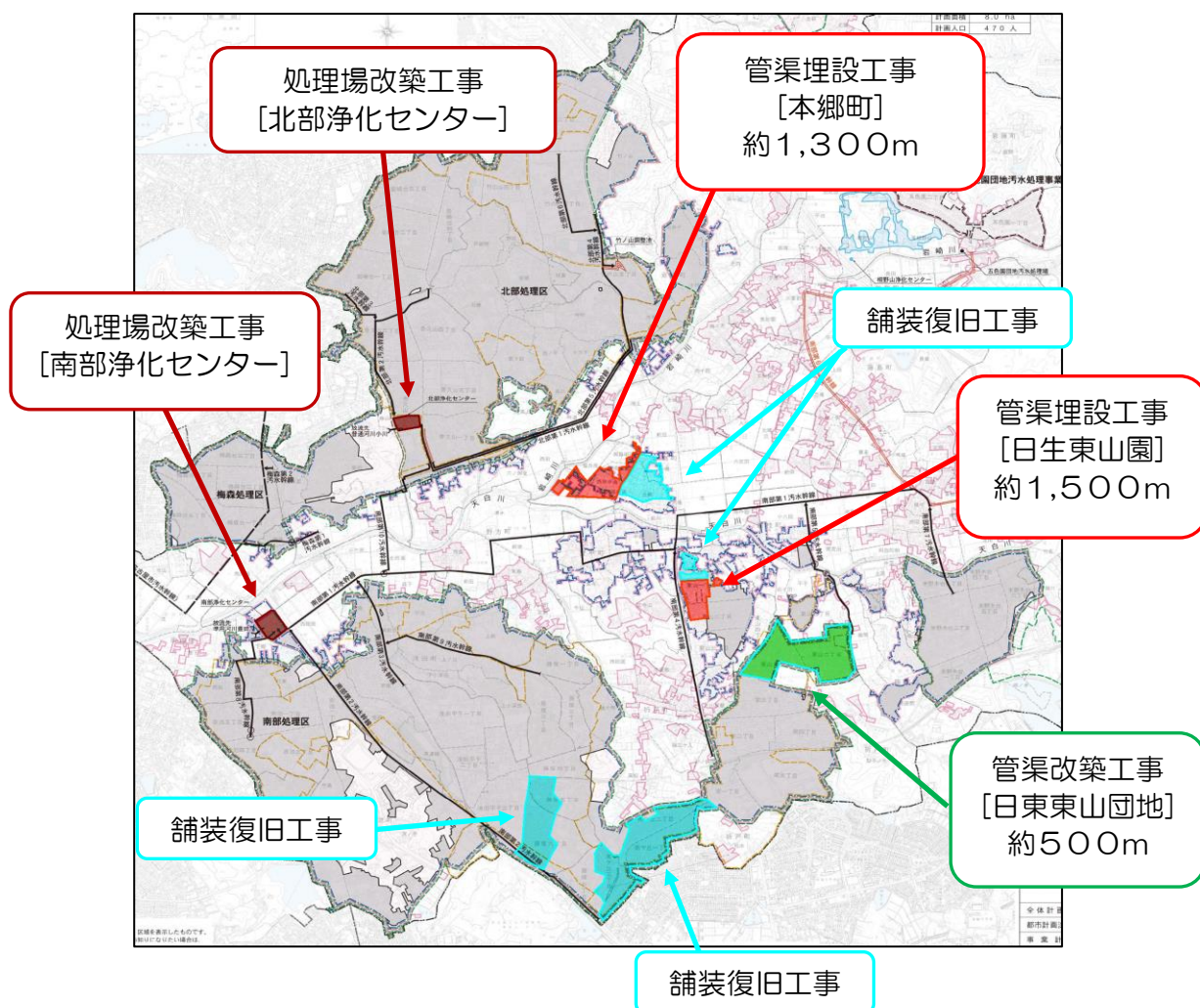
本郷地区、日生東山園の管渠埋設工事と令和5年度施工地区の舗装復旧工事を行います。

◆下水道管路の改良

日東東山団地の管渠改築工事と令和5年度施工地区の舗装復旧工事を行います。

◆処理場の建設改良

北部浄化センターと南部浄化センターの老朽化施設対策を進めます。



13 主要事業一覧

1 健やかに暮らす

区分	事業	事業費(千円)	事業課	ページ
2 子育て・子育て支援	産後ケア事業・子育てアプリ事業	110,511	健康課	25
	小規模保育事業施設整備費補助事業	10,000	こども課	26
5 健康づくり	成人歯周病検診事業	8,884	健康課	26
7 社会保障	子ども・ひとり親家庭等医療費支給事業	839,756	保険年金課	27

2 安全・安心を高める

区分	事業	事業費(千円)	事業課	ページ
8 防災・危機管理	災害対策推進事業	4,590	防災交通課	28
9 消防・救急	機能別消防団員募集事業	800	防災交通課	28
10 交通安全・防犯・消費者行政	交通安全対策事業	204,790	道路建設課	29

3 暮らしやすいまちを創る

区分	事業	事業費(千円)	事業課	ページ
11 道路	(都)野方三ツ池公園線整備事業	68,901	道路建設課	30
	スマートインターチェンジ整備事業	119,729	基幹施設整備課	31
12 公共交通	公共交通DX推進事業・自動運転バス実証実験事業	74,420	移動政策室	31
13 住宅・市街地形成	道の駅整備事業	1,990,222	基幹施設整備課	32
	建築物耐震化促進事業	15,088	都市計画課	32
	香久山西部土地区画整理組合推進支援事業 香久山西部土地区画整理地区外関連事業	256,996	区画整理課	33
16 環境負荷の少ない地域社会の形成	次世代自動車購入費等補助事業	5,000	環境課	33
17 ごみの適正処理と再資源化の推進	資源プラスチック一括回収事業	130,795	環境課	34

4 産業の魅力を高める

区分	事業	事業費(千円)	事業課	ページ
20 農業の振興	日進アグリスクール拡充事業	2,327	農政課	35
22 観光まちづくりの推進	観光促進事業	39,748	産業振興課	36
	シティプロモーション推進事業	7,502	産業振興課	37

5 学びと文化で未来を創る人財を育てる

区分	事業	事業費(千円)	事業課	ページ
23 学校教育	学級力向上プロジェクト推進事業	26,768	学校教育課	38
	学習機会確保費補助事業	61,418	学校教育課	39
	学校部活動地域移行実証事業	4,945	学習政策課	39
	小・中学校整備推進事業	65,915	学習政策課	40
24 生涯学習の推進	市民会館大ホール天井改修事業	23,150	学び支援課	41
26 生涯スポーツ	スポーツセンターエントランス天井改修事業	44,388	学び支援課	41

6 地域の自治力と行政経営力を高める

区分	事業	事業費(千円)	事業課	ページ
30 行政運営	公共施設LED化推進事業	450,612	財務政策課	42
	移動型期日前投票所導入事業	2,574	行政課	42
32 財政運営	ふるさと納税管理事務	370,926	財務政策課	43

修繕予算枠

項目名	予算額(千円)	事業課	ページ
公共建築物修繕予算枠	361,162	各施設所管課	44
インフラ修繕予算枠	529,113	各インフラ所管課	45

ゼロカーボンシティ関連

項目名	予算額(千円)	事業課	ページ
「ゼロカーボンシティ」を目指すための主な予算	709,887	各所管課	46

市制30周年記念事業関連

項目名	予算額(千円)	事業課	ページ
市制30周年記念事業関連の主な予算	25,558	各所管課	47

14 主要事業概要

1 健やかに暮らす

2 子育て・子育て支援

産後ケア事業・子育てアプリ事業

健康課

事業費 110,511 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	72,986 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	37,525 千円

SDGsゴール



妊娠・出産・子育てのサポートを充実します

◆産後ケア事業のデイサービス型を実施

妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援として、退院後の母子に対する心身ケアや授乳指導、育児サポート等を行う産後ケア事業を充実するため、指定の施設に来所して日中を過ごしながらかケアを受けられる、デイサービス型を新たに実施します。



◆新たな子育てアプリ「Nびよ」の運用

マイナンバーカードの活用によって、月齢や年齢に合わせて必要な時期に必要な情報をプッシュ通知等で得られ、妊産婦・乳幼児健診や予防接種履歴を管理したり、アンケートなどを電子申請したりできる子育てアプリを運用します。

◆電子ギフトによる出産・子育て応援給付金（ヘルピーギフト）の給付

出産・子育てまると応援事業の1つである経済的支援を、現金による給付から電子ギフトによる給付に変更します。

ヘルピーギフトは、新たな子育てアプリ「Nびよ」からも申請及び給付が可能です。



小規模保育事業施設整備費補助事業

こども課

事業費 10,000 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	6,666 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	3,334 千円

SDGs ゴール



新たな小規模保育施設の開設を支援します

特にニーズの高い低年齢児の保育の充実を図るため、新たに小規模保育事業を実施する事業者を募集するとともに、施設整備のための補助金を交付することで、開設を支援します。



5 健康づくり

成人歯周病検診事業

健康課

事業費 8,884 千円

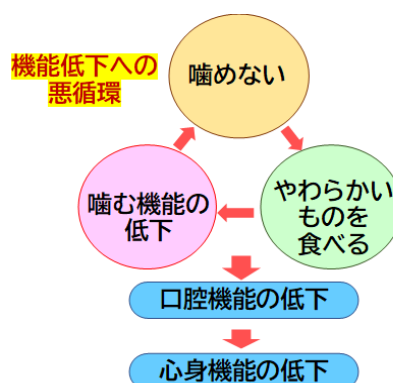
財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	8,884 千円

SDGs ゴール



50歳からオーラルフレイルチェックができます

節目歯周病検診と合わせて実施していた口腔機能チェック票を、76歳のみから50歳以上の節目年齢対象者へと拡大し、口腔機能に関する検査項目を追加することで、心身の機能低下につながるオーラルフレイル対策を強化します。



出典: 東京都健康長寿医療センター 平野浩彦 作図 改変

7 社会保障

子ども・ひとり親家庭等医療費支給事業

保険年金課

事業費 839,756 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	174,111 千円
	地方債	0 千円
	その他	12,370 千円
	一般財源	653,275 千円

SDGsゴール



18歳の年度末まで通院医療費を助成します

子育て世帯の医療にかかる経済的な負担を軽減し、安心して医療が受けられる環境を整備するために、通院医療費の助成対象を拡大します。

◆助成対象

拡大前

15歳の年度末まで（15歳に達する日以後最初の3月31日まで）

拡大後

18歳の年度末まで（18歳に達する日以後最初の3月31日まで）

※入院医療費は令和3年度から18歳の年度末までに拡大しています。

◆実施時期

令和6年4月1日以降に行われた診療等を対象とします。

2 安全・安心を高める

8 防災・危機管理

災害対策推進事業

防災交通課

事業費 4,590 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	1,396 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	3,194 千円

SDGsゴール



災害対策推進事業を拡充します

災害の発生に備え、災害対策を強化するため、以下の事業を拡充します。

◆災害用備蓄品購入拡充事業

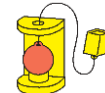
防災体制の強化を図るため、災害用備蓄品の充実を図ります。

◆家具転倒防止金具取付事業

地震の発生に備えた家具転倒防止金具の支給・取付の無料実施を拡充します。

◆感震ブレーカー設置補助事業

地震の揺れに伴う電気機器からの出火及び停電復旧時に起こる火災の発生を防ぐことを目的とした感震ブレーカー（分電盤タイプ（内蔵型・後付型）・簡易タイプ）の設置費用の一部補助を拡充します。



9 消防・救急

機能別消防団員募集事業

防災交通課

事業費 800 千円

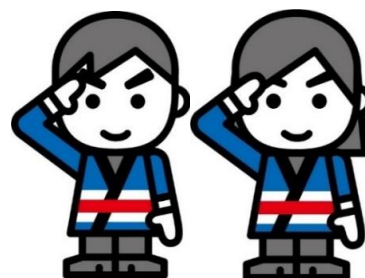
財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	800 千円

SDGsゴール



学生機能別消防団員を募集します

平時の防火防災啓発活動や大規模災害時の避難所等での特定の活動に限定して参加する消防団員として消防団の補完的活動に従事してもらうため、市内大学等に在学する大学生等による機能別消防団員を募集します。



交通安全対策事業

道路建設課

事業費 204,790 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	26,701 千円
	地方債	138,000 千円
	その他	0 千円
	一般財源	40,089 千円

SDGsゴール



交通安全を図るために道路環境を改善します

市内全域において、市民が安全で安心して暮らせるようにカラー塗装や区画線設置等の道路環境整備を行います。また、香久山地域周辺の交通課題の改善を図るため、速度抑制対策や通過交通対策を実施し、交通安全を確保します。

通学路では、「通学路交通安全プログラム」に基づき、令和6年度は、日進中学校と日進東中学校区において交通安全を図ります。



3 暮らしやすいまちを創る

1 1 道路

(都) 野方三ツ池公園線整備事業

道路建設課

事業費 68,901 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	8,451 千円
	地方債	33,000 千円
	その他	0 千円
	一般財源	27,450 千円

SDGsゴール



地域活性化の拠点施設を整備します

野方三ツ池公園線は、香久山と野方町・浅田町を結ぶ本市の新たな南北軸となる道路です。

本路線は、既存路線の交通量の分散化や渋滞の緩和などの地域課題を解消するとともに、市内の南北を結ぶ幹線道路として本市の基盤整備に欠かせない重要な路線です。

令和6年度も引き続き事業用地の取得や橋梁設計等を進めていくとともに、関係機関との協議を行い、工事着手に必要な準備を進めます。



スマートインターチェンジ整備事業

基幹施設整備課

事業費 119,729 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	14,710 千円
	地方債	71,000 千円
	その他	2,053 千円
	一般財源	31,966 千円

SDGsゴール



スマートインターチェンジを整備します

東名高速道路へのアクセス性向上による産業振興・物流効率化や、観光施設及び防災拠点へのアクセス性向上、一般道の渋滞緩和などの効果が期待される「（仮称）東郷スマートインターチェンジ」の整備を進めます。

地域との調整結果を反映した変更計画に基づき、引き続き事業を計画的に行います。

◆令和6年度の予定

用地購入、詳細設計等



1 2 公共交通

公共交通DX推進事業・自動運転バス実証実験事業

移動政策室

事業費 74,420 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	68,880 千円
	一般財源	5,540 千円

SDGsゴール



公共交通網の充実で便利な移動を実現します

◆公共交通DX推進事業

交通系ICカードとマイナンバーカードを連携する実証実験を進め、後期高齢者のくるりんばす無償化を行います。

◆自動運転バス実証実験事業

「新たな交通手段」の導入に向けて、自動運転バスの運行実験を進めます。



道の駅整備事業

基幹施設整備課

事業費 1,990,222 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	819,601 千円
	地方債	855,000 千円
	その他	11,911 千円
	一般財源	303,710 千円

SDGsゴール



地域活性化の拠点施設を整備します

地域活性化の拠点施設として、都市活力やにぎわいが創出され、持続的なまちの発展と活力につながる「道の駅 マチテラス日進」の開駅に向けた整備を実施します。



◆令和6年度の予定

地域振興施設の建築工事、事業地内の土木工事、周辺道路の改良工事等

建築物耐震化促進事業

都市計画課

事業費 15,088 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	7,566 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	7,522 千円

SDGsゴール



住宅等の耐震化を加速します

都市の防災性を高め、震災から市民の生命及び財産を守るため、木造住宅無料耐震診断や改修費補助金等の件数を拡充します。

- ①民間木造住宅耐震診断事業 40件(20件)
- ②木造住宅耐震改修費補助金 10件(5件)
- ③木造住宅除却工事費補助金 6件(3件)
- ④ブロック塀等撤去費補助金 20件(10件)
- ※ () 内の件数は、令和5年度予算計上件数



香久山西部土地区画整理組合推進支援事業 香久山西部土地区画整理地区外関連事業

区画整理課

事業費 256,996 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	37,090 千円
	地方債	115,000 千円
	その他	0 千円
	一般財源	104,906 千円

SDGs ゴール



香久山西部の土地区画整理事業を推進します

既成市街地である香久山と日生梅森園に囲まれた低未利用地に、新しいまちを形成していきます。

市補助金により土地区画整理事業を支援することで、道路、水路、公園等公共施設の整備を行い、良好な都市環境と居住環境の形成を目指します。

令和6年度は、組合事業として道路築造や交通対策工事などを行い、市事業として橋梁整備を進めます。



16 環境負荷の少ない地域社会の形成

次世代自動車購入費等補助事業

環境課

事業費 5,000 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	5,000 千円

SDGs ゴール



次世代自動車購入時の充電設備購入・設置を補助します

次世代自動車の普及を促進し、自動車からの温室効果ガスの排出量を削減することにより、地球温暖化対策を推進するため、次世代自動車の購入費に対して補助金を交付するとともに、次世代自動車の購入に併せて、新たに普通充電設備を購入・設置する場合に補助額を加算します。

◆補助金額

- (1) 電気自動車・プラグインハイブリッド自動車
5 万円
- (2) 電気自動車・プラグインハイブリッド自動車＋普通充電設備
6 万円
- (3) 燃料電池自動車
20 万円



1.7 ごみの適正処理と再資源化の推進

資源プラスチック一括回収事業

環境課

事業費 130,795 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	17,250 千円
	一般財源	113,545 千円

SDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを
12 つくも責任 つかう責任
14 海の豊かさを守ろう
17 パートナリーシップで目標を達成しよう

令和6年4月から資源プラスチック回収が始まります

更なる資源化を推進するため、プラスチック製容器包装に加え、プラスチック製品も一緒に回収します。

令和6年4月から

資源プラスチック

資源プラスチック用
日進市

令和6年3月まで

プラスチック製品

プラスチック製容器包装

プラスチック製品も
プラスチック製容器包装
も同じ『資源プラスチック』の袋でいっしょに収集します。

4 産業の魅力を高める

20 農業の振興

日進アグリスクール拡充事業

農政課

事業費 2,327 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	1,420 千円
	一般財源	907 千円

SDGsゴール



日進アグリスクールを拡充します

日進アグリスクールに、新たに「出荷・販売コース」を設置し、専門分野の講師を迎え、農学校事業を充実させます。

このコースによって、道の駅や学校給食に出荷できる農家を育成し、農業の活性化、地産地消の推進を強化します。

また、有機農業の普及促進のため、既存コースの名称を「オーガニック野菜作り体験コース」と「オーガニック米作り体験コース」に一新し、オーガニックや無農薬の食品を選ぶ意義やメリット、安全安心を理解する場を提供して食育をさらに進めるとともに、有機農業の担い手育成を進めます。

他にも、家族で農に親しむ「初めての野菜作りコース」や、自分で野菜作りができるようになる「家庭菜園コース」があり、それぞれのレベルに合わせた内容のコースを設置します。

農業に関する相談窓口としては、「農業よろず相談」を設け、各種相談に対応することで、本市の農業の担い手育成と農業振興を進めます。



観光促進事業

産業振興課

事業費 39,748 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	500 千円
	地方債	0 千円
	その他	11,900 千円
	一般財源	27,348 千円

SDGsゴール



日進市への周遊型観光を促進します

◆市外からの観光客に向けた周遊型観光促進事業の推進

第2期エリアの開園により、ジブリパーク利用者の増加が見込まれます。こうした市外からの観光客を、市内に新たに開業するホテルでの宿泊や、周遊観光に誘導するため、既存の「まちミル博覧会」を発展させるなど、引き続き、観光促進事業を推進します。

人的・経済的な交流を活性化させるため、地域資源を活用したにぎわいの創出を図りながら、単なる市内への誘客だけにとどまらず、本市の歴史や特色・魅力を市内外に発信します。

◆テレビ番組とのタイアップ

市制30周年記念事業の一環として、テレビ番組とのタイアップを行うことで、本市の隠れた魅力を掘り起こし、さらなる魅力の発信に取り組みます。

◆にっしん観光まちづくり協会の一般社団法人化

DMO候補法人の登録に向けた検討を進めるため、にっしん観光まちづくり協会の一般社団法人化を目指します。



事業費 7,502 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	5,322 千円
	一般財源	2,180 千円

SDGs ゴール



シビックプライドの醸成を促進します

◆地域ブランドの創出

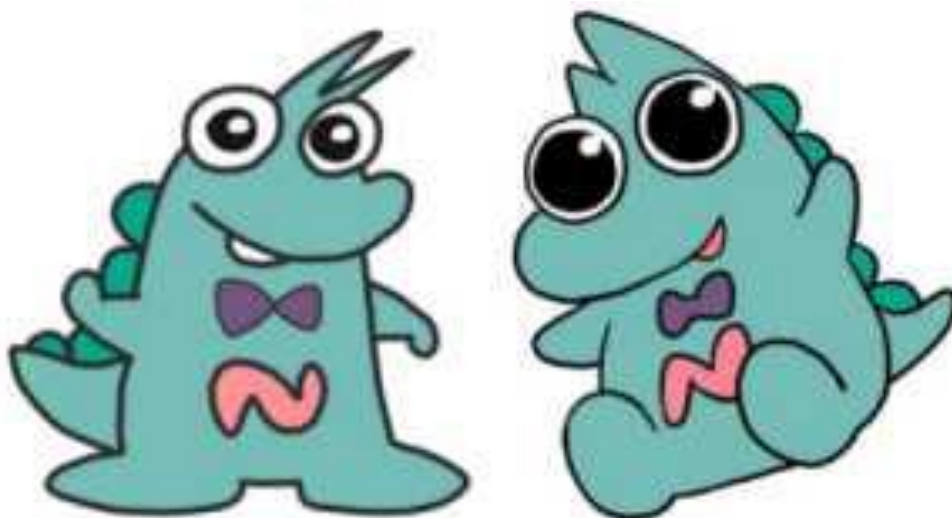
観光のみならず、様々な資源を活用し、市が誇るべき長期的で持続性のある「地域ブランド」を創出して、市の魅力を高めます。

◆観光PR大使の任命

市の知名度向上やイメージアップのため、各分野において活躍されている市にゆかりのある方を観光PR大使に任命し、市の魅力を情報発信していきます。

◆ニッシーの立体デザイン作成

市のPR・イメージアップキャラクターであるニッシーについて、複数のポーズや立体的なデザインを作成することで、使用の幅を広げ、市の様々な魅力を市内外へアピールしていきます。



5 学びと文化で未来を創る人財を育てる

2 3 学校教育

学級力向上プロジェクト推進事業

学校教育課

事業費 26,768 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	13,383 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	13,385 千円

SDGsゴール



DXで誰もが安心できる学級経営をサポート

◆教員による学級経営をDXでサポート

学級経営とは、「誰もが安心・自分を表現・認めあえる学級づくりを行うこと」です。また、学級力とは「学級をより良くするために、子どもたちが常に支え合って目標にチャレンジし、協調的な関係を創り出そうとする力」のことをいいます。

タブレット端末により見える化した子どもの特性やクラス状態のデータを、これまで教員の「経験」などに頼っていた学級経営に活用するとともに、個別相談やケース会議においても活用します。学校及び市教育委員会で情報共有することで子どもたちの安心感を高め、学級力及び子どもたちの学力向上につなげていきます。

また、愛知教育大学と協働し、子どもたち自身が学級の様子について考えることで、教員と子どもたちが協力して学級づくりに取り組みます。

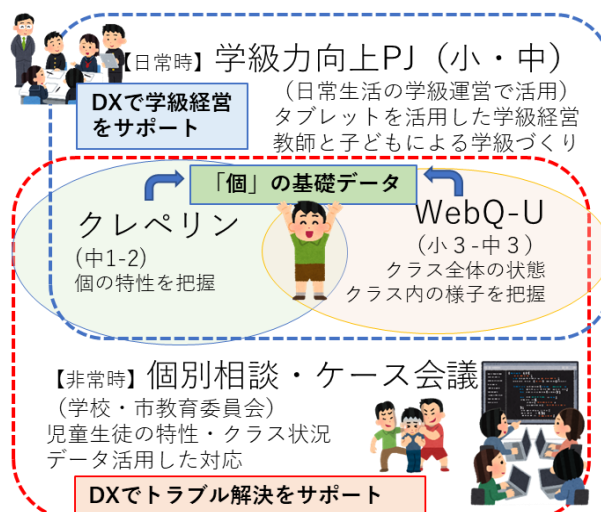
◆タブレット端末の活用により見える化したデータ例

①WebQ-U（小3-中3：年2回）

学級状態や学級での児童生徒の様子をWEB版アンケートを活用することで把握します。

②クレペリン検査（中1-2：年1回）

心の成長段階である中1-2を対象に検査を行い、個の特性を把握します。



学習機会確保費補助事業

学校教育課

事業費 61,418 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	42 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	61,376 千円

SDGs ゴール



要・準要保護世帯への不登校対策補助を新設します

就学支援事業として、要・準要保護世帯における不登校児童生徒を対象に、学校出席と同等の教育を行う団体（フリースクール等、オンラインを除く）で学習する児童生徒の授業料を補助します。ただし、月額上限は不登校のため受給していない実費相当額（給食費等）から算出します。

◆令和6年度の月額上限 6,000円

市独自の校内ハートフレンド事業等、学校での居場所づくりを推進するとともに、学校に行く事が出来ず、経済的な問題からフリースクールの利用も出来ない児童生徒が、社会とのつながりを持ち続ける事を目指します。

学校部活動地域移行実証事業

学習政策課

事業費 4,945 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	900 千円
	地方債	0 千円
	その他	3,625 千円
	一般財源	420 千円

SDGs ゴール



学校部活動の地域移行に向けた実証事業を行います

学校と地域が連携しながら、学校部活動を地域の民間団体等が実施する活動へ段階的に移行するための実証事業を行います。

実証事業で得られた課題等を検討し、教職員の負担軽減を図りつつ、子どもたちが将来にわたり継続して文化・スポーツ活動ができる環境整備を進めます。



小・中学校整備推進事業

学習政策課

事業費 65,915 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	65,915 千円

SDGsゴール



小・中学校の安全・安心な環境づくりを進めます

子どもたちは一日の多くの時間を学習・生活の場所である学校で過ごしています。より安全で安心な環境で子どもたちが学校生活を送ることができるよう、また、災害時には地域住民の避難所となることから、安全性が確保できるよう、学校施設の適切な維持管理や計画的な修繕・改修・整備を実施します。

◆西小学校耐力度調査業務



施設整備に先立ち、経年による構造耐力、機能の低下及び立地条件による影響の3点の項目を調査し、建物の老朽化を総合的に評価して整備方針に反映させます。

◆赤池小学校増築設計業務



赤池地区の区画整理事業の進捗に伴う児童数の増加に対応するため、増築工事に向けた実施設計を行います。

◆日進中学校下水道接続工事設計業務

下水道供用開始に伴い、下水道接続工事に向けた実施設計を行います。

市民会館大ホール天井改修事業

学び支援課

事業費 23,150 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	7,716 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	15,434 千円

SDGs ゴール

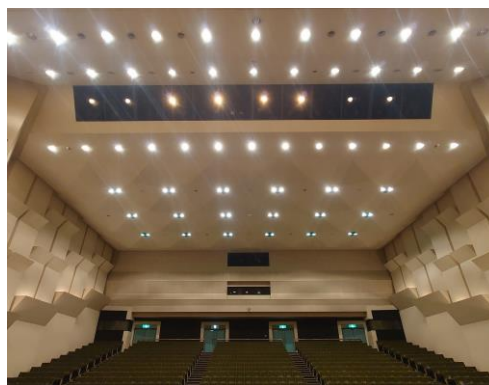


市民会館の環境を改善します

市民の文化芸術活動、生涯学習の場として中心的な役割を担っている市民会館の大ホールの耐震化に向けた天井改修工事を行います。

◆工事期間（予定）

令和7年2月から11月までの10ヶ月間



スポーツセンターエントランス天井改修事業

学び支援課

事業費 44,388 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	5,544 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	38,844 千円

SDGs ゴール



スポーツセンターの環境を改善します

スポーツ活動及び健康増進の場や余暇を楽しむ場として重要な役割を担っているスポーツセンターのエントランスの耐震化に向けた天井改修工事を行います。

◆工事期間（予定）

令和6年12月から令和7年5月までの6ヶ月間



6 地域の自治力と行政経営力を高める

30 行政運営

公共施設LED化推進事業

財務政策課

事業費 450,612 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	379,000 千円
	その他	71,612 千円
	一般財源	0 千円

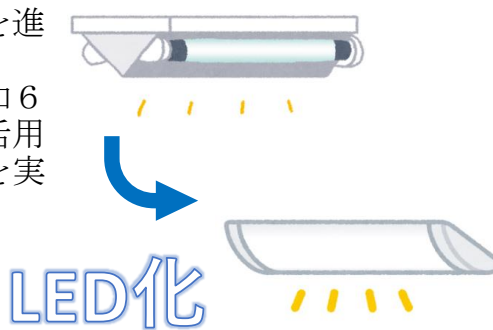
SDGsゴール



温暖化対策として公共施設のLED化を進めます

本市のゼロカーボンシティを推進するためのさらなる取組として、公共施設のLED化を進めます。

令和5年度に実施した設計をもとに、令和6年度からは脱炭素化推進事業債を最大限に活用しながら、温暖化対策としてLED化工事を実施します。



移動型期日前投票所導入事業

行政課

事業費 2,574 千円

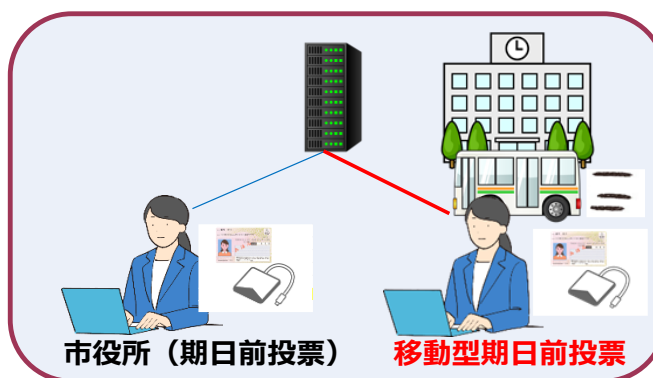
財 源 内 訳	国庫・県支出金	1,231 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	1,343 千円

SDGsゴール



期日前投票の充実を図ります

市役所本庁舎のみで行われている期日前投票の充実に向けて、サテライト会場や車両等をネットワークで結び、マイナンバーカード等を活用した移動型期日前投票所の展開を図ります。



ふるさと納税管理事務

財務政策課

事業費 370,926 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	370,926 千円

SDGs ゴール



ふるさと納税による「まちづくり」を推進します

ふるさと納税制度を活用して本市の魅力を積極的に発信することで、全国から応援していただけるよう取り組み、本市の目指す「まちづくり」を進めていきます。

◆パートナー企業による返礼品拡充

ふるさと納税による自治体PRには、魅力ある返礼品の充実が必要です。新たな返礼品開発が商工業発展の有益な支援と捉え、パートナー企業の追加や、返礼品開発へ支援を行うなど、更なる拡充を目指します。

◆個人を対象にした取組

楽器寄附ふるさと納税や寄贈型ふるさと納税、クラウドファンディングなどに取り組み、ふるさと納税をきっかけに、にっしんのファンを増やしていきます。

◆企業版ふるさと納税制度の活用

本市の地方創生プロジェクトに企業が応援できる、企業版ふるさと納税制度を積極的に活用していきます。

【令和5年度に実施した主なクラウドファンディング】

英語の本から異文化理解・多文化共生社会を学んでほしい！ 電子と紙のハイブリッドで英語に触れる環境整備を



公共建築物修繕予算枠

事業費 361,162 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	53,630 千円
	地方債	95,000 千円
	その他	0 千円
	一般財源	212,532 千円

SDGs ゴール



平成30年度から第2次経営改革プランに基づき市有建築物の老朽化対策等を計画的に推進し、市有建築物の長寿命化や財政負担の平準化を図るため「公共建築物修繕予算枠」を設けました。

各施設の優先順位を、保全計画上の適時性、物的緊急性、最適化性、付加的要因等の評価項目ごとに点数化することで対象事業を決定しています。

令和6年度の「公共建築物修繕予算枠」による事業概要は次のとおりです。

中事業名	担当課	金額	施設名	概要
福祉会館施設維持修繕事業	福祉会館	43,109千円	岩崎台・香久山福祉会館	空調改修設計
			北部福祉会館	屋上防水工事及び監理
公立保育園維持整備事業	こども課	8,923千円	中部保育園	昇降機改修工事
			新ラ田保育園	空調改修設計
小・中学校管理事業	学習政策課	206,376千円	東小学校	電気設備(キュービクル)更新設計
			相野山小学校	機械設備(南棟トイレ)改修工事及び監理 屋上防水(南棟)改修工事及び監理 外壁(体育館)改修工事及び監理
			香久山小学校	電気設備(キュービクル)更新設計
			日進東中学校	外壁(北棟)改修工事及び監理 屋上防水(北棟)改修工事及び監理
文化施設維持修繕事業	学び支援課	100,787千円	市民会館	機械設備(大ホールトイレ)改修設計 空調(大ホール)改修工事及び監理
スポーツ施設維持修繕事業	学び支援課	1,967千円	総合運動公園	電気設備(キュービクル)更新設計

インフラ修繕予算枠

事業費 529,113 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	52,205 千円
	地方債	54,000 千円
	その他	3,130 千円
	一般財源	419,778 千円

SDGsゴール



老朽化が進むインフラ資産について予防修繕の観点から、適切な維持管理を目指し、また中長期的な更新・修繕等に係るライフサイクルコストの削減を図るため、令和5年度に創設した「インフラ修繕予算枠」を活用し、計画的な修繕への取組を進めます。

対象事業は、各インフラ施設の安全性、施設必要性、構造的性、損傷度等から優先度を評価のうえ決定しています。

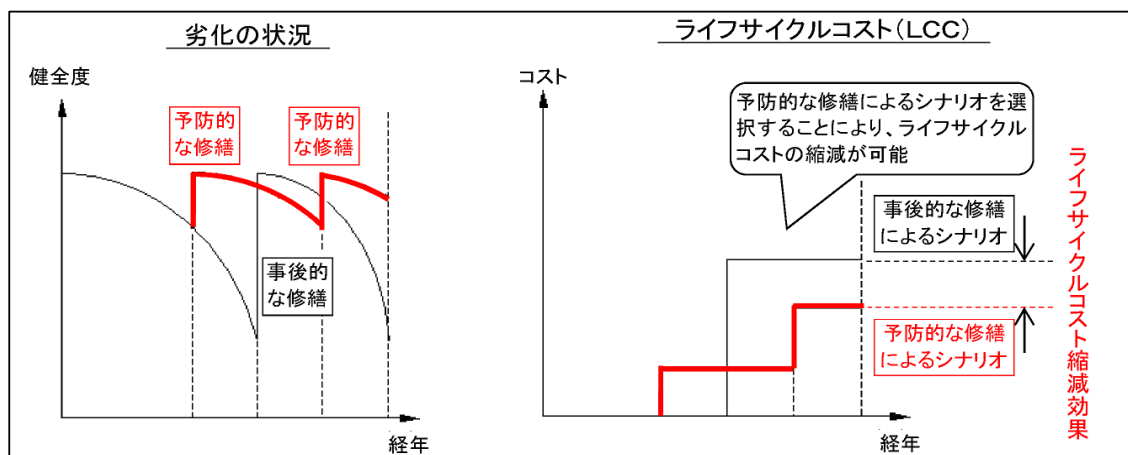
令和6年度の「インフラ修繕予算枠」による事業の一覧は次のとおりです。

(1) 対象事業

中事業名	担当課	金額
道路長寿命化事業	道路建設課	180,900千円
道路改良事業		127,580千円
河川排水路整備事業		13,000千円
道路施設維持・修繕事業	土木管理課	87,423千円
河川排水施設維持・修繕事業		95,240千円
宅地耐震化推進事業	都市計画課	500千円
公園・児童遊園等管理事業		24,470千円

※下水道・農業関連施設を除く

(2) 予防修繕の考え方



「ゼロカーボンシティ」を目指すための主な予算

事業費 709,887 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	81,025 千円
	地方債	379,000 千円
	その他	90,222 千円
	一般財源	159,640 千円

SDGs ゴール



令和4年2月に、令和32年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、地域全体で取り組むことを宣言しました。

令和6年度は、見直した地球温暖化対策実行計画により、関連する取組を進め、地域全体の温室効果ガス削減につなげます。



主な対象事業

施策	取り組み	金額
自動車の省エネ	次世代自動車の購入費等補助事業〔再掲〕	5,000千円
	公用車（ハイブリッド車、電動付自転車）の購入事業	4,415千円
	市役所敷地内への充電ステーション設置事業	3,695千円
暮らしの再エネと省エネ	住宅用地球温暖化対策機器の設置費補助事業	10,000千円
	緑のカーテン普及啓発事業	590千円
	太陽光発電設備及び蓄電池設備の共同購入事業	－
公共施設の省エネ	公共施設LED化推進事業〔再掲〕	450,612千円
	LED式防犯灯の新規設置事業	4,263千円
公共交通などの利用	自動運転バス（EV）実証実験事業〔再掲〕	67,580千円
	デマンド交通実証実験事業	1,100千円
	スクールバス混乗負担金事業	8,622千円
	公共交通DX推進事業〔再掲〕	6,840千円
	地域公共交通利用促進支援事業	2,849千円
ごみの減量	資源プラスチック一括回収事業〔再掲〕	130,795千円
緑の保全と創出	平成日進の森林造林事業	3,526千円
	緑の街並み推進事業	10,000千円

※金額欄の「－」は経費不要のことです

市制30周年記念事業関連の主な予算

事業費 25,558 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	25,558 千円
	一般財源	0 千円

SDGsゴール



令和6年10月1日に市制30周年を迎えます。市制30周年を「新たな時代のスタート」と位置づけ、地域のさらなる発展につなげ、飛躍する契機となるよう、「たのしいをいっぱい作る」をテーマとする市制30周年記念事業を実施します。

令和6年度の当初予算には、ふるさと応援基金を活用した主要事業を含む、下記の事業を盛り込んでいます。

(1) 主な市主催事業

例年開催されている事業に「市制30周年記念」の冠を付けて事業を実施します。

事業名	事業内容	金額
市制30周年啓発事業	記念グッズや啓発グッズを作成し、市制30周年を積極的にPRします。	事業費 : 2,079千円 基金充当額: 2,079千円
にっしん市民まつり事業	市民まつりのステージイベントにおいて、市制30周年を盛り上げます。	事業費 : 220千円 基金充当額: 220千円
文化推進事業	ヤングフェスタにおいて、特別企画を実施し、市制30周年を盛り上げます。	事業費 : 110千円 基金充当額: 110千円

シティプロモーションに関する事業を実施します。

事業名	事業内容	金額
道の駅啓発事業	道の駅の開駅に向け、シンポジウムを開催し、機運の醸成を図るとともに、市内外に広くPRします。	事業費 : 5,227千円 基金充当額: 2,227千円 その他特財: 3,000千円
岩崎城・旧市川家住宅管理運営事業	岩崎城と旧市川家住宅において、特別展を開催し、記念誌を作成します。	事業費 : 700千円 基金充当額: 700千円
観光促進事業〔再掲〕	地域メディア等と連携したプロモーションを展開します。	事業費 : 11,900千円 基金充当額: 11,900千円
シティプロモーション推進事業〔再掲〕	観光PR大使の任命のほか、ニッシー等の画像データ作成などを行い、本市の魅力を発信します。	事業費 : 5,322千円 基金充当額: 5,322千円

市制30周年記念事業関連の主な予算

(2) 市民公募事業

令和5年度に公募選定した市民団体等からテーマイメージに即した事業をもとに、市民団体等が主催する記念事業を実施します。

部門名	選定数	事業名
みらいへつなぐ「日進」	1事業	～おとなげないおとな、こどもげないこども～ げないフェス
「たのしい」を創出	4事業	1.「日進こどもマルシェ」を開催しよう
		2.「にっしんポップミュージックフェスティバル
		3. Lea lea ! にっしんまちなかでハワイやん
		4. やってみたい！をやっちゃおう！\ここに描いていいんですか！？/にっしん落書き大作戦！@日進市役所
地域で「たのしい」	3事業	1.食育ワークショップとドキュメンタリー映画『弁当の日』上映会と講演会
		2.アップサイクルワークショップ
		3.シニアのための脳トレピアノ®
こどもの「夢」応援	8事業	1.0から1を生み出すデザイン思考ワークショップ
		2.大人にとどけ☆子ども(きみ)の声！！～大人たちはこの質問にこたえられるのか！？～
		3.日中生の夢アンブレラスカイ
		4.日進市ダンスの先生になろう！
		5.宝を見つけろ！！鬼ごっこ
		6.おかしで日進のまちをつくろう！
		7.日進市出身のJリーガー三井大輝選手にサッカーを教わろう！
		8.「徳川家康」天下取りの要となった「岩崎城の戦い」を再現しよう！

(3) 協賛事業

市民、企業等が自主的に市制30周年記念事業の趣旨に沿った事業を実施する場合には、事業の名称に「市制30周年記念」の冠を付けて実施していただきます。

令和6年度当初予算の概要

令和6年2月

発行：日進市

編集：日進市総務部財務政策課

住所：〒470-0192

愛知県日進市蟹甲町池下 268 番地

H P： <https://www.city.nisshin.lg.jp>

